

SDGsそもそも論

～タグ付けだけじゃもったいないよ～

SDGs（持続可能な開発目標）達成年まで11年。様々なところでSDGsを見聞きすることが増えてきた一方で、SDGsウォッシュ（※）という言葉が聞かれるようになりました。社会課題の解決のために、環境・経済・社会を統合的に考え課題の同時解決を行うなど私たちの行動の変革が求められています。

今、改めてSDGsの本質やねらいに立ち返り、持続可能な社会を目指すために自らの取り組みを見直し、次の1歩を変革していくためのセミナーを行います。SDGsに関わる皆さんのご参加お待ちしております。

※SDGsの本質とねらいを理解せず、本気ではないにもかかわらず、表面的に自社の活動によってSDGsに取り組んでいるふりをする、すなわちうわべだけのSDGs活動を指す。（引用：EICネット）

2019年

9月8日 日 13:30～16:30

北海道教育大学札幌駅前サテライト教室1
(札幌市中央区北5条西5丁目7 sapporo55 4階)

定員 50名(無料)

お申し込みは
QRコードよりどうぞ！

-プログラム-

SDGsの「SD」ってどのようなこと？

牧原 ゆりえさん

一般社団法人サステナビリティ・ダイアログ 代表理事

持続可能な社会をつくるのは誰だ：

メジャーグループの考え方

カン ソンウさん

韓国環境政策・評価研究院(KEI) 社会環境研究室 委嘱研究員
慶應義塾大学 政策・メディア研究科 後期博士課程

「誰ひとり取り残さない」を実現するには？

西村 正樹さん

DPI（障害者インターナショナル）北海道

意見交流

テーマ：「誰ひとり取り残さない社会のためのアクション」
参加者の皆さんでグループワークで意見交流を行います。-お問い合わせ- 北海道地方ESD活動支援センター 担当：大崎
TEL：011-596-0921 FAX：011-596-0931 Web：http://epohok.jp/
Mail：inf@hokkaido-esdcenter.jp[主 催] NPO法人さっぽろ自由学校「遊」、北海道地方ESD活動支援センター
一部2019年度独立行政法人環境再生保全機構地球環境基金助成事業で行われています。

©Kenichi YOSHIDA 市場の横に広がる生ごみ



はむばんさんによる写真ACからの写真

